



2024年新たな「すてっぷ」へ

冬休みには、小さい子供たちと壁に飾る大きな龍の絵を作りました。こんなに大きな龍の貼り絵を仕上げられるかな？と少し心配していましたが、子供たちは慣れた手つきで折り紙をビリビリとやぶり、どんどん貼っていきました。貼り絵が出来上がると、背中部分には皆んなの手形をペタペタとおしていきます。手のひらに絵の具を塗ってもらうと、くすぐったそうにしている子や、ちょっと緊張した様子の子などいましたが、とても立派な龍ができあがり、仕上げに小学生が書き初めの時に「2024年辰年」と、力強く書いてくれました。



前号に続いて、保護者学習会（2023年11月27日、物井明子先生の講演とフリートーク）に参加された保護者の感想と今年度からすてっぷを利用されている保護者の感想をいただきましたので、紹介します。

保護者学習会に参加された保護者の感想(その2)

今回は、全校参観日での物井先生の講演会との両方に参加させて頂き、ありがとうございます。物井先生のお話をお伺いして、私たち聞こえる親は、きこえない子どもの立場をどれだけ理解し、家族の一員としての関わりがきちんとできているか、と改めて考えさせられました。我が家では、子どもと、手話や音声ときには文字や絵など見える形でコミュニケーションをとっています。これから、思春期に入るに伴い、きこえない子どもとして感じる悩みがでてくるかもしれませんが、子どもの気持ちをしっかり受け止めてあげられるよう、親としても成長していきたいと思います。

今年度からすてっぷを利用されている保護者の感想(その2)

ろう学校の生活に加えて、放課後に預かっていただき生活していくことでコミュニケーション方法(特に手話でのやりとり)が増え、お話するのがたのしいようです。ふだん小学部のお子さんとかかわることがないのですが、利用する中で、小学部の子どもたちや年上の子どもたちと関われるのもうれしいようです。保護者としては、放課後に預かっていただきすごく助かっています。いつもありがとうございます。



お正月遊び



1月9日（火）のすてっぶの活動は、お正月遊びをしました。その内容を紹介します。

①ジャンボかるた

すてっぶでいつも遊んでいるジャンボカルタは、その季節などによって、内容を変え、子供達が季節を感じたり、季節に関係のある言葉に興味を持ってほしいと考えています。今回のお正月ジャンボカルタには、お年玉、年賀状、凧揚げ、黒豆など身近なものから、門松、しめ縄、鯛、獅子舞など、小さい子供にはまだ馴染みの少ない言葉も入れています。

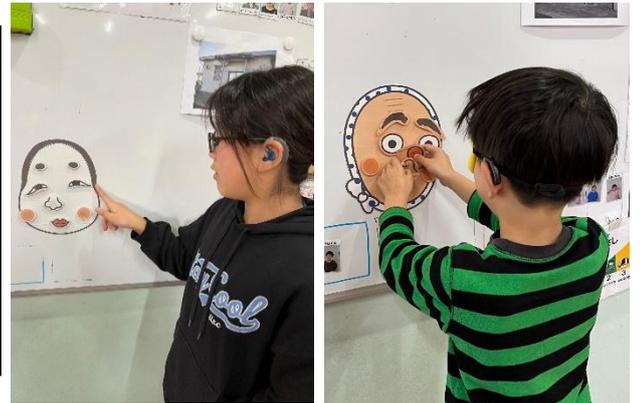
「凧揚げしたよ!」「黒豆大好き!」「お年玉もらったよ!」などのおしゃべりが飛び交いました。



②福笑い

おかめとひょっとこ、好きな顔を選んで、目隠しをして立体になった顔に、パーツを置いていきます。1人がチャレンジしている様子をみんなで応援しました。

目隠しすると、手だけでパーツを見分けるのは意外に難しく、できあがった顔にみんなで笑ったり、すごい!と拍手したりとても盛り上がりました。



③坊主めくり

百人一首の札を使って遊びます。伏せてある札を順番に1枚ずつめくっていきます。

- ・めくった札が「殿」→そのままもらう
- ・「坊主」→手持ちの札を場に全部出す
- ・「姫」→場にある札を全部もらう(場に札がない場合はもう1枚札をめくれる)

というルールです。手持ちの札がたまってきたのに、坊主で全部なくなってしまったり、手持ちの札がなくなっても、姫の札をめくって大逆転など、最後まで勝負が分からないのが面白くて、みんなで盛り上がりました。



3月分申込用紙の訂正

3月分申込用紙で3月15日（金）をろう学校幼小中卒業式としていましたが、3月14日（木）の間違いでしたので訂正します。3月14日（木）はすてっぶで昼食を用意します。3月15日（金）は通常の開所になります。なお幼・小卒業生は3月15日より春休みになりますので、午前から受け入れ可能です。以上ご確認のほどよろしくお願いします。